

みやぎ  
四季の  
風物詩  
SPRING

# 春



**白石川堤一目千本桜(大河原町・柴田町)**

白石川堤に咲き乱れる、ソメイヨシノを中心とした桜並木「一目千本桜」。ソメイヨシノをはじめ約1,200本の桜並木が続く。毎年4月上旬から中旬頃には、県内外より多くの観光客が訪れる。今年で植樹100周年を迎える。

4月上旬～中旬



4月上旬～中旬

**船岡城址公園の桜  
(柴田町)**

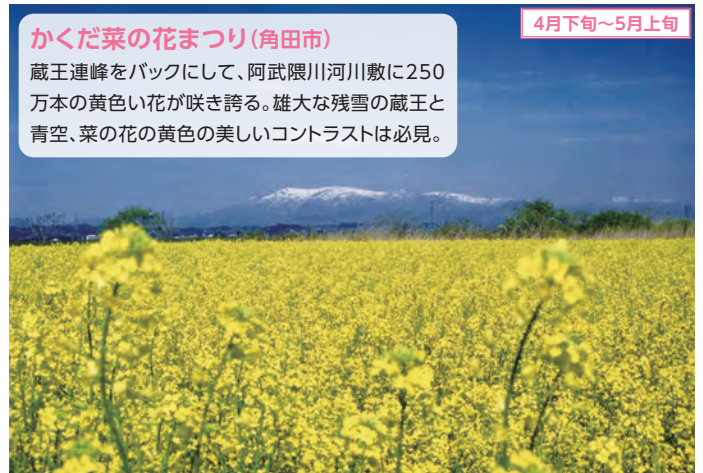
船岡城址公園には約1300本のソメイヨシノが咲き、白石川堤一目千本桜、太陽の村、陸上自衛隊船岡駐屯地を含めた「柴田の四大桜」は必見。



4月上旬～中旬

**白石城桜まつり  
(白石市)**

伊達家の重臣の片倉小十郎が居城とした「白石城」に約200本を超える桜が咲き誇り、毎年大勢の花見客でにぎわう。幻想的なライトアップの夜桜も楽しめる。



4月下旬～5月上旬

**かくだ菜の花まつり(角田市)**

蔵王連峰をバックにして、阿武隈川河川敷に250万本の黄色い花が咲き誇る。雄大な残雪の蔵王と青空、菜の花の黄色の美しいコントラストは必見。



4月中旬～下旬

**大衡城跡公園  
(大衡村)**

大衡城跡公園は桜の名所として親しまれ、船形山を見渡せる絶景スポットとなっている。天守閣を模して造られた大衡城青少年交流館には民俗資料館があり、大衡村の歴史や昔の暮らしを知ることができる。



3月中旬～6月上旬

**国営みちのく社の湖畔公園  
(川崎町)**

東北地方の風土と文化に触れ合える東北唯一の国営公園。7,000㎡の「彩のひろば」の大花壇では、季節ごとに多様な花々が花壇を彩る。春は桜のほか、チューリップや菜の花、スイセンなどが美しく咲き誇る。



4月29日

**初午まつり 火伏せの虎舞  
(加美町)**

お囃子にのって、町内を色鮮やかな山車と虎が練り歩き、各家の防災と家内安全を祈願する。腹いっぱい風をもらって立つ虎が勇壮な舞を披露する。



通年

**阿武隈ライン舟下り  
(丸森町)**

阿武隈川を屋形船に乗ってゆったりと下りながら、舟運の歴史を伝える舟下り。一帯は県立自然公園となっており、峡谷に名勝・奇岩などの見所も多い。四季折々の雄大な景色を堪能することができる。



### 仙台七夕まつり(仙台市)

見どころは、なんといっても豪華絢爛な笹飾り。吹き流しなど、趣向を凝らした笹飾りが仙台市街を埋め尽くす。

8月6日~8日

### 三本木ひまわりまつり (ひまわりの丘)(大崎市)

大崎市三本木のひまわりの丘に、42万本のひまわりが咲き乱れる。会場内には三本木地域の特産品を取りそろえた特設売店がオープンする。

7月下旬~8月中旬



### 多賀城跡あやめまつり(多賀城市)

国の特別史跡「多賀城跡」の約2万1千㎡に及び広大なあやめ園に咲く、800種300万本ものあやめや花菖蒲の中で優雅な時を過ごすことができる。

6月中旬~下旬



### 塩竈みなと祭(塩竈市)

御神輿を奉安した二隻の御座船が、約100隻に及び大小の供奉船(ぐぶせん)を従えて松島湾内を巡幸する神輿海上渡御が見どころ。日本三大船祭りのひとつにも数えられている。

海の日



8月5日・6日



### 石巻川開き祭り (石巻市)

川村孫兵衛重吉翁に対する報恩感謝として石巻市内中心市街地で「供養祭」、「孫兵衛船競漕」「小学生鼓笛隊パレード」などが開催され、約6000発もの花火が祭りの最後を締めくくる。

8月26日



### 東松島夏まつり (東松島市)

東松島市の夏の恒例イベント。会場内を練り歩く「八鷹神輿(やつたかみこし)」、音楽パレードやブルーインパルス展示飛行など様々な催しが行われる。

### 鳴子峡(大崎市)

大谷川が刻んだ深さ100メートルにおよぶ大峡谷。紅葉の時期には、渓谷が鮮やかな赤や黄に彩られ、大深沢橋からの眺めはまさに絶景。峡谷沿いには自然遊歩道も整備されている。

10月中旬～11月中旬



9月下旬～10月上旬



### 栗駒山の紅葉 (栗原市)

栗駒山は、宮城、秋田、岩手の3県にまたがる秀峰で、山頂からは蔵王連峰や太平洋が一望できる絶景地。紅葉の時期には、ナナカマドの赤と荒々しい溶岩が相まった見事な風景を楽しめる。

9月下旬～10月中旬



### 蔵王エコライン (蔵王町)

大きな赤い鳥居が蔵王エコラインの入口。紅葉の季節になるとカエデやブナ、ナラが赤や黄色に染まり、ドライブしながら秋の蔵王を堪能できます。

10月下旬～11月中旬



### 長老湖(七ヶ宿町)

青く澄んだ湖面に不忘山の山容を映し出す長老湖。周囲にはブナ、ナラ、カエデの木々が生い茂り、秋は錦秋の絨毯が敷かれた絵本のような景色がみられる。湖畔の遊歩道を散策しながらの紅葉観賞は格別。

10月下旬～11月上旬



### 船形山(大和町)

宮城と山形の県境に位置する船形連峰の主峰。日本二百名山の一つにも数えられ、別名を御所山という。紅葉の見ごろを迎えると、赤や黄色に色づいたカエデやブナなどによって、山肌が美しく彩られる。

10月～11月頃



### アキウルミナ(仙台市)

仙台的奥座敷・秋保にもっと光をあてることで魅力を再発見する地域連携事業「アキウルミナ-AKIULUMINA-」。“光”のインスタレーションスポットを周遊しながら楽しむイベント「光のもり」や秋保地区の飲食店が参加する「グルメクーポン」などを実施。

9月または10月(中秋の名月頃)



### 月の松島in観瀾亭 (松島町)

中秋の名月には、伊達家の「月見御殿」として使われていた「観瀾亭」でお月見会を開催。月の光がさざ波にきらめく美しい松島湾を楽しめる。

10月1日～11月30日



### はらこめしDEスタンプラリー (亶理町)

亶理町荒浜地区発祥の郷土料理「はらこめし」提供店と、町内飲食店や地場産品を取り扱うお店が参加してスタンプラリーを開催。食べ歩き&スタンプを集めて応募すると、抽選で素敵な商品が当たる。

10月スポーツの日の前日と前々日



### みちのくYOSAKOIまつり (仙台市)

市内中心部をはじめ市内数ヶ所の会場で、エネルギーあふれる踊りを披露。衣装や振付けは自由。音楽もジャンルの制限はなく、躍動感あふれる独創的な雰囲気観客を魅了する。



画像提供：SENDAI光のページェント実行委員会

**SENDAI光のページェント(仙台市)**

定禅寺通のケヤキ並木が彩られ、幻想的な世界をつくりだす仙台的冬の風物詩。点灯する光が一斉に消え、再点灯する「スターライト・ウインク」など、多彩なイベントも満載。

12月上旬～31日

**マガンの飛び立ち  
(栗原市・登米市・大崎市)**

伊豆沼・内沼・蕪栗沼・化女沼を代表する冬の鳥・マガンは、越冬のため毎年数万羽が飛来する。日の出をバックに一齐に飛び立つ時の羽音と鳴き声は荘厳で、伊豆沼・内沼のマガンは環境省の「残したい“日本の音風景100選”」にも選ばれている。

9月下旬～2月下旬



12月上旬～1月中旬

**ONE-LINE気仙沼イルミネーション  
(気仙沼市)**

気仙沼湾の冬を彩るイルミネーションプロジェクト。市内内湾地区の海岸線を光の線で結ぶほか、市内各所でもイルミネーションが行われ、復興へのさらなる思いを込めた明かりが灯る。



12月上旬～1月上旬

**スターダスト・ページェント「海ほたる」  
(女川町)**

JR女川駅前広場をイルミネーションで包む、冬の女川の風物詩「海ほたる」。約5万球のLEDが駅前広場を華やかに彩る。



1月1日

**初日の出クルージング  
(松島町)**

日本三景「松島」で初日の出を拝む、新年の幕開けにふさわしい「初日の出クルージング」。水平線から昇る日の出を、遊覧船「仁丸丸」から観賞すると、海原とともに黄金色に染まる嵯峨浜が楽しめる。



初午の日

**米川の水かぶり  
(登米市)**

宮城県登米市東和町米川の五日町地区に古くから伝わる火伏せ行事で、毎年2月の初午の日に行われる。2018年に「来訪神・仮面・仮装の神々」としてユネスコ無形文化遺産に登録された。



12月中旬～3月中旬

**みやぎ蔵王の樹氷めぐり(蔵王町)**

別名「スノーモンスター」とも言われる神秘的な樹氷を、暖房付き雪上車に乗って間近で見学することができる。